

【VIP限定】永久保存版：世界観の作り方10選

ども！いつもありがとうございます。

新幹線の中からの配信。

現在、名古屋を通過中。

昨日は身内が
ストーカーチックな被害を
受けていることが発覚し、

エアコンが効きすぎの部屋で
1時間くらい
真剣に話していたせいか、

いま、鼻水が出る、普通に。

風邪ではないけど。

世の中、色々な人がいますな。

関わる人はちゃんと選定していきたいですね。

=====

これまでの受講生かつ
一定の開封率がある人だけに絞って
配信しているVIP限定メルマガです。

(一般読者には
届かないメルマガなので、

VIPでの内容は
あまり流出しないようお願いします)

=====

さてさて、
目的地まであと1時間半はあるので、

それまでVIP限定で
執筆したいと思います。

VIPメルマガも多種多様で、

もはやこれまでのVIPメルだけで
数百万いや数千万級の価値が
あると思っていますし、

たまにそう言われます。

波はありまして、

まあまあな完成度の時もあれば
プチ有料級の時もあって、
たまに超有料級、みたいな。

人間なので、
どうしてもムラが
発生してしまいます。

が、今回は結構かなり有料級で、
保存版かと思います。

メモ帳にコピペで保存したり、
スクショを撮ったり、

星さん、
いい感じに保存しておく
いいと思いますよ。

さて、世界観の作り方について。

主に情報発信ビジネス、
コンテンツビジネスの文脈において。

今はAIも進化して、
以前よりもコンテンツが
作りやすくなりました。

これは事実。

でも同時に、

そんな時代においては
差別化が難しくなったり、

埋もれてしまうことも
あると思います。

それに、

AIにクリティカルに指示するには
人間サイドの知見やセンスも問われる。

だからこそ、

超本質や思考にフォーカスした、

僕がこれまでリリースしてきた
教材・講座は
間違っていなかったと思うのです。

なんなら、10年先であっても。

で、ただ、差別化は少し難しくなり、

でも差別化に成功した層は
着目される・選ばれるので、

実はわりと安泰なのかと思います。

これはオンラインビジネス全てに
言えることだし、

なんならリアルビジネスでも一緒かも。

以前、マッサージの事業を
立ち上げていた際、HPで、

「おかえり感」を
コピーライティングと共に
演出しました。

「仕事終わりに
ちょっと寄ってほしい、
セカンドホーム」

みたいな。

スターバックスみたいな。

優しい雰囲気のHPで。

LGBT業界×マッサージの
マーケットでは、

そんな雰囲気、
コピーライティングの
HPはなかったし、

コンセプトもある程度当たって、

今でもやはりお客さんは
継続的にきています。

僕は色々あって
オーナーサイドからは
離れてしまいましたが。

この「おかえり感」も世界観の1つで、

「アットホーム感マーケティング」

とも呼べるでしょう。

この機械的な時代において、

アットホームは
1つの世界観として
完全に機能してます。

こんな感じで、

挙げ出すと実は複数の

「世界観の作り方」があるので、

それを新幹線の中で、

時間が許す限り

ピックアップしていく。

自身のビジネスや

発信活動などに

活かしてほしいです。

では、続いて、そうね、

「型・リズム・儀式・ルーティン」。

これも世界観構築の1つ。

例えば僕の場合、

なんとなく

「いつも移動してない？」

というイメージがあると思う。

「なんかこの人、

いつもどこにいるんだろう？

国内？国外？」

「ライフスタイルとかも、

憧れはするけど…」

「新幹線の中とか

飛行機の中から

配信しがちよね」

みたいな。

で、現地での体験や視界を
冒頭でシェアしている。

ただの日記ではなく、

そんなに有名ってわけでもないけど、
誰もが書けない
圧倒的に濃い一次情報を
最前線からいつも送っている。

エネルギーも送っている、みたいな。

1つのリズムがあり、
ルーティーン(儀式)があり、
一貫性がある。

それらには、
時間差で
安心感が付随してくる。

ユニークなルーティンや一貫性は、

独自性になる。

そうそう、以前、

10万か20万くらいで
購入させてもらった
世界観の講座があるんだけど、

確か、そこでも、

こんな感じで言われていました。

・ファンに出会う為におさえるべきポイント

1、一貫性があること

2、独自性があること

3、自分への誇り

(発信が突き抜けないのは
誰かの目を気にするから)

人の心を惹きつけ、

ファンができる世界観は、

写真の撮り方や自分の見せ方、

デザインの仕方といった

ノウハウだけでは作ることができない、

「どの自分を世界観として表現するかを選ぶところ」

が一番大切、と。

そして次。

「固有言語をつくる」。

これも世界観構築において
ポイント。

必須ではないけど。

固有言語とはつまり、
造語・口癖・フレーズとか。

文法的に綺麗な文章、

誤字脱字がない文章が
必ずしも正解ってわけじゃない。

シナリオ・台本通りに
トークする動画だけが
正解じゃないってことです。

次、「余白・オープンループ」。

余白は、そうね、

全てを語りすぎない
説明しすぎない、とか、

あえて語らない領域を作る、とかかな。

料理で例えると、

コース料理で、

腹八部目とか九部目あたりが

一番満足度が高いわけですよ。

気持ちよく帰れるというか。

健康にもいいし。

腹がはち切れるほど
食事を与えてしまうのは、
リピートにも繋がらない。

自分が何度も通ってしまう
オイルマッサージって、

「eroticなことが最後にありそうでない」

のですね。

いやいや、

結局ないんかい！みたいな。

で、またリピートする。

LTV(顧客生涯価値)高め。

こういう、

「余白のある腹八部目」って
双方にとっていい気もします。

と、いう、

若干の下ネタトークって、

結構珍しいと思います。

普段は下ネタは

「語らない領域(余白)」

として意図的にあまり話していません。

余白があると、人は気になります。

まあ実際ぼくは

結構普通に

変態性はあるんですけどね。

Watchしてくれる人が多くて、

あと親戚とかも見てくれてるんで、

構造的に話しにくいってのもあります。

逆に、下ネタのオンパレードで、

男性読者の比率を
意図的に濃くするという戦略も
アリではあります。

何かセールスする際、

爬虫類脳に訴求した
強いコピーライティングを使えば、

属性的にも売れやすいと思うし。

これも実際は
1つのマーケティング戦略かなと。

実際にそういう
下ネタ7割・有益3割の
コピーライターも知っています。

彼も特に有名ではないけど、

濃いファンがいて、

おそらく年間5000万以上の
収益があると思います。

あ、ちなみに、

小説は行間・余白を
読む訓練になるので
おすすめ。

今の若者って
なんでもAIで要約しすぎ。

まあ効率化するのはいいんだけど、

小説なんて、基本NGですよ。

クリティカルなことを言いますが、

要約ばかりしてると
行間・余白を読む力が弱くなり、

素敵な世界観の人に出会っても
読み解けなくなるんです。

それに本質的な知能指数も下がります。

ヤバいでしょ？

新幹線の中で
とんでもないことを
書いていますからね、今。

隣の人にも読んでほしいんだけど。

さて次。

「感情・立体性・多面性・弱さと強さ」ですね。

世界観を作るのが上手い
有名人やインフルエンサーも
これは意識してるか、

もしくは無意識に
取り入れてるはずです。

自分はメンヘラなので、
これは半分以上、
無意識でもあります。

コンテンツがつまらない場合、

そこに感情が乗っていなかったり、

機能的すぎたり、

単一性というか...

一次元・二次元的なんですよ。

三次元感がないというか、

立体感がないというか。

おそらく、

根底のマインド部分で言うと、

「弱い自分を出すのが怖い」

のだと思います。

強い自分・強い発信だけだと、

世界観に立体性が伴わない。

人間は本来、

立体性・多面性を伴うはずです。

もっと感情を出しましょう。

もっとStoryを話しましょう。

そこに有益性やノウハウを
絡めるんです。

あなたはもっと立体的なはずです。

強さを弱さを同居させましょう。

その高低差は、魅力でもあります。

はい、次。

「敵・反対・NG」。

やりすぎると反感を買うけど、

やりすぎなければ
絶妙な世界観を構築できる
1つの手段となります。

例えば大手発信者を
仮想敵に設定したり(やりすぎ注意)、

日本政府や教育機関など、

もっと大きな対象を
敵に設定したりとか。

「日本の学校教育って
ちょっとおかしいですよね…。

自分は学校のシステムに反対派で、
だからこそ〇〇な
オンラインスクールを立ち上げました」

みたいな。

まあこれは
コピーライティング的な
テクニックでもありますよね。

次。

「世界観を自動的に伴う
ライフスタイルを送る」。

つまりこれは、

自宅にすぎると面白い体験が減り、

コンテンツも単一パターンになったり、

発想が乏しくなったりして、

良くも悪くもライフスタイルも固定化され、

世界観を演出しづらくなるんですよね。

ライフスタイルが面白いと、

そのままその人の世界観になり、

ファンも生まれていきます。

AかBで迷った時に、

なるべく面白そうな方を選択してみる。

日常の中から。

それだけでも
日々のライフスタイルに
変化が差し込み、

コンテンツが
ちょっと面白くなったり、

世界観が出てくる。

僕もよく移動していますが、やはり

「アイデアは移動距離に比例する」

は事実だと思う。

このロジックとしては、

移動にかけた

お金・時間・エネルギーを

取り戻そうとして、

普段よりも

脳や潜在意識が

活発に動くからだと思う。

あとはシンプルに

新しい場所や経験って、

刺激になりますしね。

次。「面白い登場人物(第三者)がいる」。

これは、本質的には、本人が、

世界観を伴うライフスタイル

=面白いライフを送っているからこそ、

引き寄せの法則で

似たような人が集まり、

結果、文章・音声・動画・配信など

各コンテンツに登場する

登場人物(第三者)も面白くなる。

読者や視聴者は

その世界観に魅了される、

みたいな感じです。

これポイントがあって、

内輪ノリ感を

出しすぎないように

僕は注意しています。

馴れ合い感みたいな。

でもそれが好きな
濃いファンもいたりするし、

別に完全にNGではないんだけど、

薄い読者～非VIP読者からしたら
内輪ノリすぎると
話についてこれません。

ある程度の配慮は必要かなと思います。

まあバランスがむずいのですが、

このVIPメルマガというのは
1つの「内輪」ではあるんですけどね。

内輪の世界観。

表の読者や一般ユーザーは入り込めない。

VIPメルマガを受信したくても
決して受信できないわけです。

次。立体的価値提供。

これは以前のVIPメルで
まるまる1本解説しているので、
下部のSecret Boxから参照ください。

ラスト。

ポジショニングの再定義。

これはまあつまり、

時代によって
ニーズも変わったりするので、

時には世界観を
柔軟にChangeさせていくのも
アリということです。

例えば以前、そうだな、

もう全然4,5年前だとは思うんだけど、

独立初期の頃、

SNSで尖った投稿ばかり
出していた時期がありました。

オフラインで会った時、

「いい人じゃん！
もっと怖いと思ってた」

と言われたことがあるんです。

オンラインで強い言葉を使い、
それで集客していた時期がありました。

でも別に間違っていたとも
思っていなくて、

結果的に疲れてしまったのもあり
そのキャラはやめたけど、

あれはあれで、

集客できていたので
良かったかなと思うわけです。

時代なのかな。

あの時代あのタイミングだからこそ
という感じで、

今だと多分、
絶妙にウケなかったと思います。

時代に合わせて、

マーケットの動きや反応を見ながら、

自分の醸し出す世界観を
変えていくのもアリってこと。

「自分の世界観はこれだ！」

と固定化しすぎなくても
いいかなと思う。

別に変動的でいいと思う。

変動させながら、
需要がありそうな世界観に
寄せるでもいいと思う。

ある意味、マーケットイン的な発想。

つまり、

世界観の大枠、方向性だけ
ザッと決めて、

あとは市場に合わせて
時代に合わせて
変化させる感じ。

こっちの方が
再現性もある気がします。

たまに、完全に細かく
世界観・ブランディングを
決めた後に走り出す人がいて、

これだと全体的にちょっと
遅くもなります。

今さらですが、世界観とは、

複数の顔や表現をもつ自分から
「誰にとってどんな存在なのか」
を再定義し、

分かりやすく可視化していくことです。

その手段として、今回紹介したような、

おかえり感/アットホーム感

型・リズム・儀式・ルーティン

固有言語をつくる

余白・オープンループ

感情・立体性・多面性・弱さと強さ

敵・反対・NG

世界観を自動的に伴うライフスタイルを送る

面白い登場人物(第三者)がいる

立体的価値提供

ポジショニングの再定義

これら10個があるということ。

繰り返しますが、これらは経験上、

オンラインビジネス以外でも

使えるノウハウなので、

ぜひ世界観を醸成したい時には
このVIPメルを引っ張ってきて、
読み直してみてください。

メモ帳に移植しておいたり、
スクショも推奨です。

実は今回、

「世界観の作り方」
として有料教材にしようと
考えたのですが、

新幹線の中で暇でしたし、

もう、全部書きちゃいました。

他にも挙げると

まだまだあるんだけど、

とりあえず今回の10個は
肝に近いかなと思います。

クリティカルなことを
書き連ねるのは
エネルギーを使うので疲れますね。

言葉にはやはり
言霊があるのだと思います、
リアルに。

なのでぜひ、

「世界観の作り方」
の教材購入費は不要なので、

返信で感想をください！

「すごい！タメになりました！」

みたいな、

全然ラフの短文でもいいので、

気軽に返信を送ってください。

全て読んでおります。

あ、あと、そうそう、言い忘れてた。

情報発信ビジネスにおいては、
(コンテンツビジネス、DRMマーケティング)

レスポンスも1つの世界観になります。

参加型というか。

例えばYouTubeライブとかで、最近、

毎回500人以上が
閲覧してくれるような状態で、

非ビジ系での配信をしていたんだけど、

そこではコメント欄も
1つの世界観があった。

落ち着く雰囲気の流れていたり、

仲間感があったり、

愛と平和な感じだったり。

世界観。

自分1人で

世界観を作る時もあれば、

みんなで共に

作り上げるパターンもありますね。

メルマガの場合は

1to1の感じで、

%name1%さんからの返信は

僕しか見れないけど、

今度、次回のVIPメルマガで
返信を取り上げてみようかしら？

それもアリですよ。

「世界観」にもなるし。

なので、

ラフで短文での返信もいいですが、

ガチな感想や、
質問相談もありましたら、
(世界観以外の質問でもok)

ぜひぜひ送ってください。

次回、取り上げてみたいと思います。

忘れていたらごめんなさいw

では、いつもありがとうございます。

またね～。

☆VIPメルマガ対象者のみ入れる限定グループ「伝承」

→<https://kuma7.com/l/m/qbwFjmNDwGtjBe>

☆過去のVIP限定メルマガの全てにアクセスできる
裏メディア「SECRET BOX」への入口

<https://f-lifelog.com/secretbox/>

pass : tenvip

※ぜひブックマークなどしておいてください
なお流出厳禁でお願いします

—【発行者情報】—てん公式メールマガジン—

[運営会社]：Liberty Inc.

[公式ブログ]：<https://f-lifelog.com/>

[公式X(Twitter)]：<https://twitter.com/tenworldx>

[公式Instagram]：<https://www.instagram.com/tenworldx>

[公式YouTube]：<https://www.youtube.com/@tenworldx/videos>

[運営会社情報]：<https://f-lifelog.com/k>

[メールアドレスの変更]：%change_mail_url%

[購読解除]：%cancelurl%

※一旦解除すると再登録できません。

解除の際はお間違えのないようにお気をつけください。
